

# エコクリーンプラザみやざき 排出源及び環境モニタリング調査結果について(平成22年 7月調査分)

(財)宮崎県環境整備公社では、エコクリーンプラザみやざきの安心・安全な施設運営が行われている事を確認するために、公害防止協定書に基づき、モニタリング調査(排出源等モニタリング調査、環境モニタリング調査)を定期的に行っております。平成22年7月に実施しました調査結果につきましては、以下のとおりです。

平成22年8月27日  
宮崎県環境整備公社

## 排出源等モニタリング - 焼却溶融炉のばい煙調査

調査地点	1号焼却炉	2号焼却炉	3号焼却炉	評価基準	
試料採取日	平成22年7月27日	同左	平成22年7月26日		
試料採取・分析者	宮崎県環境科学協会	同左	宮崎県環境科学協会		
検査項目					
01. ばいじん	g/m <sup>3</sup> N	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01 g/m <sup>3</sup> N以下
02. 硫黄酸化物	ppm	10未満	10未満	10未満	50 ppm以下
03. 塩化水素	ppm	30未満	30未満	30未満	80 ppm以下
04. 窒素酸化物	ppm	72	47	43	100 ppm以下
05. 一酸化炭素	ppm	0	1	0	30 ppm以下
06. ダイオキシン類	ng-TEQ/m <sup>3</sup> N	測定月でない	測定月でない	測定月でない	0.1 ng-TEQ/m <sup>3</sup> N以下

### 調査結果の評価

各調査項目ともこれまでと大きな変化は無く、全ての項目で評価基準を下まわりました。



焼却溶融施設

## 環境モニタリング - 公共用水域(周辺河川)の水質調査

調査地点	上畑川上流堰	石崎川無名橋	だら池流入水	評価基準	
試料採取日	平成22年7月22日	同左	同左		
試料採取・分析者	宮崎県環境科学協会	同左	同左		
01. 水素イオン濃度(pH)	7.5	7.5	7.6	6.5 以上 8.5 以下	
02. 生物化学的酸素要求量	mg/L	0.5未満	0.5未満	0.5	3 mg/L以下 (だら池は2mg/L)
03. 浮遊物質量(SS)	mg/L	2	2	7	25 mg/L以下
04. 溶存酸素(DO)	mg/L	7.9	7.6	8.4	5 mg/L以上 (だら池は7.5mg/L)
05. 大腸菌群数	MPN/100ml	17000	24000	54000	5,000MPN/100ml以下 (だら池は1,000MPN)
06. 化学的酸素要求量	mg/L	3.4	2.2	5.7	(参考値 mg/L)
07. 全窒素	mg/L	0.32	2.9	0.63	(参考値 mg/L)
08. 電気伝導率(EC)	mS/m	25	18	20	(参考値 mS/m)
09. 透視度	cm	100以上	100以上	74	(参考値 cm)
10. 塩化物イオン	mg/L	7.8	7.2	6.2	(参考値 mg/L)
11~19. カドミウム等(1)	mg/L	測定月でない	測定月でない	測定月でない	項目により個別に設定
20~38. PCB等(2)	mg/L	測定月でない	測定月でない	測定月でない	項目により個別に設定
39. ダイオキシン類	pg-TEQ/L	測定月でない	測定月でない	測定月でない	1 pg-TEQ/L以下

### 調査結果の評価

今回は、10項目の調査を実施しました。この結果、上畑川上流堰、石崎川無名橋、だら池流入水では大腸菌群数が評価基準を上まわりました。しかし、これらの調査項目については、過去にも同じ傾向が見られ、特にプラザの影響は無いと考えています。



上畑川上流堰



石崎川無名橋



だら池流入水

## 排出源等モニタリング - 防災調整池排水(敷地境界)調査

調査地点	敷地境界排水	評価基準	
試料採取日	平成22年7月22日		
試料採取・分析者	宮崎県環境科学協会		
検査項目			
01. 水素イオン濃度(pH)	7.5	5.8 以上 8.6 以下	
02. 生物化学的酸素要求量	mg/L	0.5未満	160(日間平均120)mg/L以下
03. 浮遊物質量(SS)	mg/L	3	200(日間平均150)mg/L以下
04. 大腸菌群数	個/cm <sup>3</sup>	30未満	日間平均 3,000 個/cm <sup>3</sup> 以下
05. 化学的酸素要求量	mg/L	3.4	(参考値 mg/L)
06. 全窒素	mg/L	0.37	(参考値 mg/L)
07. 電気伝導率(EC)	mS/m	30	(参考値 mS/m)
08. 透視度	cm	100以上	(参考値 cm)
09. 溶存酸素	mg/L	6.2	(参考値 mg/L)
10. 塩化物イオン	mg/L	9.3	(参考値 mg/L)
11~30. 鉱物油等(3)	cm	測定月でない	項目により個別に設定
31~46. PCB等(4)	mg/L	測定月でない	項目により個別に設定
47. ダイオキシン類	pg-TEQ/L	測定月でない	10 pg-TEQ/L以下



防災調整池排水(敷地境界)

### 調査結果の評価

今回、10項目の調査を実施しました。この結果、全ての項目で評価基準を下まわりました。

## 排出源等モニタリング - 浸出水調整池地下水

調査地点	浸出水調整池地下水	評価基準	
試料採取日	平成22年7月22日		
試料採取・分析者	宮崎県環境科学協会		
検査項目			
01. 水素イオン濃度(pH)	7.7	(参考値)	
02. 電気伝導率(EC)	mS/m	100	(参考値 mS/m)
03. 塩化物イオン	mg/L	9.7	(参考値 mg/L)
04. カドミウム	mg/L		0.01 mg/L
05. 全シアン	mg/L		検出されないこと
06. 鉛	mg/L		0.01 mg/L
07. 六価クロム	mg/L	測定月でない	0.05 mg/L
08. 砒素	mg/L		0.01 mg/L
09. 総水銀	mg/L		0.0005 mg/L
10. アルキル水銀	mg/L		検出されないこと
11. 透視度	cm		(参考値 cm)
12~30. PCB等(2)	mg/L	測定月でない	項目により個別に設定
31. ダイオキシン類	pg-TEQ/L	測定月でない	1 pg-TEQ/L以下



浸出水調整池地下水

### 調査結果の評価

今回は、3項目の調査を実施しました。この結果、水質の異常を示す結果は出ていませんでした。

- 1: 検査項目は、カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム、砒素、総水銀、アルキル水銀、亜鉛、銅の9項目
- 2: 検査項目は、PCB(ポリ塩化ビフェニル)、ジクロロメタン、チウラム、セレン、フッ素、ほう素など19項目
- 3: 検査項目は、鉱物油、動植物性油、銅、シアン化合物、鉛、六価クロム、ほう素など19項目
- 4: 検査項目は、PCB、トリクロロエチレン、シマジン、ベンゼン、セレンなど16項目

### (特記事項)

過去の調査結果等は、北地域センター、佐土原総合支所民生生活課、国富町役場町民生生活課に備え置いております。